



かながわティーチャーズカレッジ 閉講式

平成31年3月17日(日)、総合教育センター善行庁舎において、平成30年度かながわティーチャーズカレッジ閉講式を挙行了しました。今年度の修了者は、オープンコース108名、チャレンジコース小学校124名、チャレンジコース特別支援学校13名、チャレンジコース中学校英語又は高等学校英語12名、計257名です。

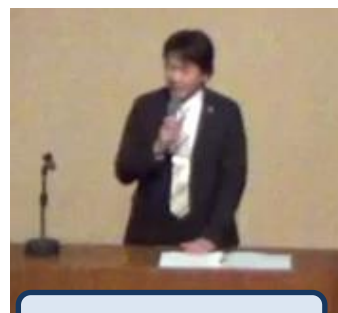
閉講式

教育事業部長による開式の言葉のあと、修了証授与がありました。修了者一人ひとりが呼名され、各グループより選出された代表者1名が、カレッジ長から修了証を授与されました。

カレッジ長である総合教育センター 田中所長は「教師が子どもの成長を信じて指導していくことが子どもたちの成長の原動力となります。カレッジ修了者の皆さんとは神奈川県の教師となって、共に、子どもたちの成長に対する感動を分かち合いたいと願っています。」と期待を込めて語られました。

また、県教育委員会 桐谷教育長からは、時代の変化が加速し、これからはますます加速していくことが予想されていること、未来を生きる力をもった子を育てていくという学校教育に対して、地域や社会から大きな期待が寄せられていることに触れ「教育の使命は、よりよい学校教育を通じて、よりよい未来をつくるということです。この理想に燃えて、頑張ってください。」と励ましの言葉をいただきました。

その後、受講者代表として、オープンコース・チャレンジコースから1名ずつ「代表のことば」を述べました。かながわ教育学講座や実践力向上講座、スクールライフサポーターなどカレッジで学んだことの内容と自らの確かな成長、カレッジへの感謝、そして教職への希望が2名の言葉の中に力強く込められていました。



田中 俊穂 所長



桐谷 次郎 教育長



閉講セレモニー



閉講式の後、閉講セレモニーを行いました。グループごとに歌やダンス、スライド上映、グループ担当者へのメッセージ等、工夫を凝らした出し物がありました。最後には受講者全員で一本締めを行い、感慨深い気持ちでいっぱいになる感動的な時間を過ごしました。



グループ活動



閉講式・閉講セレモニーを終えると、各研修室に分かれて、最後のグループ活動を行いました。グループ担当者から受講者一人ひとりに修了証が授与されました。8か月間の学びを振り返りながら、今後の抱負を語ったり、グループ担当者から、はなむけの言葉が贈られたりと、それぞれのグループの時間を大切に過ごしました。これからのかながわの教育を担う皆さんの御活躍を楽しみにしています。